

◆大成ロテック

藪田 英俊社長

今年は中期経営計画の2年目となるが、ここ数年の事業環境の変化や、その変化に全社で迅速かつ効果的に対応できたことで、課題によっては1年目ですでに実現しつつある。中期経営計画の基本方針に沿って、着実に、積極的に会社の持続的発展に取り組んでいかなければならない。量から質への転換は着実に進みつつあり、成果も間違いなく上がっているが、決して驕ることなく地に足を付け、今年の方針である高収益体質への転換、ゆとりの創出、東京五輪後においても発展し続けるための素地形成、コンプライアンスの徹底、に挑戦してほしい。